



令和5年度
学校安全指導者研修会

実践的な教職員研修の 在り方を学ぶ

京都市教育委員会 体育健康教育室
主任指導主事 西田 鉄平



01

オリエンテーション⇒訓練1

02

**かけがえのない子どもの命を守り切る
～京都市の取組～**

03

訓練2 <HANAモデルを取り入れて>

04

質疑応答・まとめ



緊急時対応実地訓練1

(体験してみましよう)

◆ 役割分担 ◆



① ② ③ ④ ⑤
⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

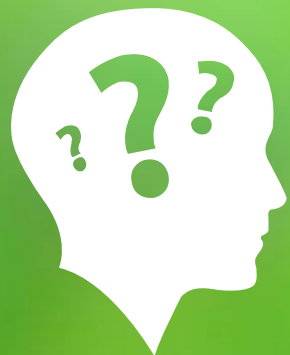
グループで①から⑩の番号を
決めてください。

役割分担



- ①一緒にサッカーをしていた6年児童（発見者・先生を呼ぶ）
- ②一緒にサッカーをしていた6年児童（事情を知っている）
- ③近くにいて呼ばれた6年担任の先生（第一対応者）
- ④運動場の端にいる先生
- ⑤状況に気づいた近くの先生

現場



- ⑥養護教諭
- ⑦3年生学年主任
- ⑧4年生担任
- ⑨教務主任
- ⑩教頭先生（本部機能）

職員室





- ◆ 中間休みの運動場，多くの児童が遊んでいる。
- ◆ サッカーをしている6年生男子児童（京都さん）が突然前のめりに倒れる。（シュートボールが胸を直撃）
- ◆ 一緒に遊んでいた児童2人がかけより異変に気付き，近くの先生を呼ぶ。
- ◆ 周りで遊んでいた児童も集まってくる。
- ◆ 運動場の端の方にはもう一人先生がいる。





- ◆ 中間休みの職員室
- ◆ 教頭先生・教務主任・養護教諭・3年生学年主任・4年生担任の5人がいる。
- ◆ 運動場から来た者から、児童が倒れて意識がないとの報告を受ける。
- ◆ この日、校長先生は研修会に出席しているため不在。





<それぞれの判断で> ロールプレイを始めましょう (10分)

- ◆ 被災児童発見からスタート、救急隊へ引き継いで終了
- ◆ 119通報から5分後に救急隊到着
- ◆ 職員室と運動場は100m程度の距離
- ◆ 被災児童は「反応なし・意識なし」の状態
- ◆ 救急隊役や被災児童保護者役はいるものとして取り組む

ボールが【6年男子京都さん】の胸に直撃

前のめりに倒れた

訓練スタート

役割分担



- ①一緒にサッカーをしていた6年児童（発見者・先生を呼ぶ）
- ②一緒にサッカーをしていた6年児童（事情を知っている）
- ③近くにいて呼ばれた6年担任の先生（第一対応者）
- ④運動場の端にいる先生
- ⑤状況に気づいた近くの先生

現場



- ⑥養護教諭
- ⑦3年生学年主任
- ⑧4年生担任
- ⑨教務主任
- ⑩教頭先生（本部機能）

職員室



TIME COUNTER 60 Sec. TIME UP

振り返りをしましょう（20分程度）



<現場>

- ✓ 人をどのように集めるのか
- ✓ 被災児童への初期対応（心肺蘇生など）
- ✓ 周りの児童への対応（聞き取りや配慮など）
- ✓ 本部への伝達（記録に残すこと）

<職員室>

- ✓ 人をどのように集めるのか
- ✓ 記録を残せているか
- ✓ 保護者対応や救急車対応は迅速にできたか
- ✓ 教頭先生は全体把握ができているか





Break Time



令和5年度
学校安全指導者研修会

かけがえのない
子どもの命を守りきる

～「HANAモデル」を取り入れた学校安全体制の構築～

京都市教育委員会 体育健康教育室
主任指導主事 西田 鉄平

子ども命を守りきる



01

事故発生当時の状況と原因

02

事故の教訓を踏まえて

03

HANAモデルについて

04

子どもの命を守りきる



01

事故発生当時の状況と原因

○ 事故発生当時の状況



夏季休業中の水泳指導

- ◆ 平成24年7月30日
- ◆ 低学年69人
(1年生-25人、2年生-19人
3年生-22人、育成学級-3人)
- ◆ 教員3人が監視、指導





プールの水位

- ◆ 事故当日、最浅部78cm、最深部110cm
- ◆ 1学期の授業時より、約20cm深くなっていた
- ◆ 深くなっている情報は共有されていなかった
- ◆ 当時、水位の管理、調整に関する具体的な基準、ルールがなく、各教員が相談するなど、各自の裁量に委ねられていた

京都地方裁判所判決より



- “
- ✓ 足のつかない深さのプールで児童がビート板の下に潜り込んでしまい、そのまま溺れたと推認
 - ✓ 教員のプールの監視状況は油断に満ちたものであり、学校管理者の教員に対する指導にも問題
- ”

第三者委員会の報告より



“

- ✓ 不意に少量の水を飲み、意識喪失
- ✓ 教員の誰も監視に専念しておらず、溺水の見逃しや発見の遅れにつながった
- ✓ 多くのビート板（16枚）を浮かべ、視認性も悪かった
- ✓ 心拍の確認が不十分のまま胸骨圧迫を一時中断するなど、救護の指揮役がおらず、場当たりの対応であった

”

事故発生当時の状況



02

事故の教訓を踏まえて

- 安全な水泳指導の仕組みづくり

安全な水泳指導の仕組みづくり



「小学校における水泳指導の手引」
—安全管理を徹底するために—

令和2年3月
京都市教育委員会

水位設定の基準

監視業務

緊急時の対応

などについて明記



事故の教訓を踏まえて

**「すべての児童の両
肩が水面から出る
ラインを上限に」**

**「わずかな異常も見
逃すことのないよう、
適切な監視を怠ら
ないこと」**



**「常にホイッスルを
携行すること」**

**「AEDなどの救命
救助道具・救命用
具・連絡用機器な
どをプールサイドに
配置しておく」**



03

HANAモデルについて

- 迅速な初動対応
- 組織的な対応
- 正確な情報の収集
- 実地訓練の重要性について

緊急時に必要なこと



HANAモデルについて：迅速な初動対応



緩誌 全市校園長会 9:30 オンライン 育休藤本小川鈴木今村

＜7つの役割＞

- 3-2 K児
- 16:12 内務
PULIK-反応
意識なし
- 16:13 放送1.2.4條
- 16:15 エサペンうつ
救急要請/おと
- 18 救急車らくお
- 19 保ご存辱らく
AED 2教室へ
児童→大崎、田中

19 2-2 (分) 各都-1
意識あり → AED
おた処理完了

20 保ご存辱後 → 3-2へ
本部到着

21 救急い3-2
AEDはしていいい
現場対応

現場対応補助

小野→保ご存辱と時に
救急隊と一帯に



救急車対応

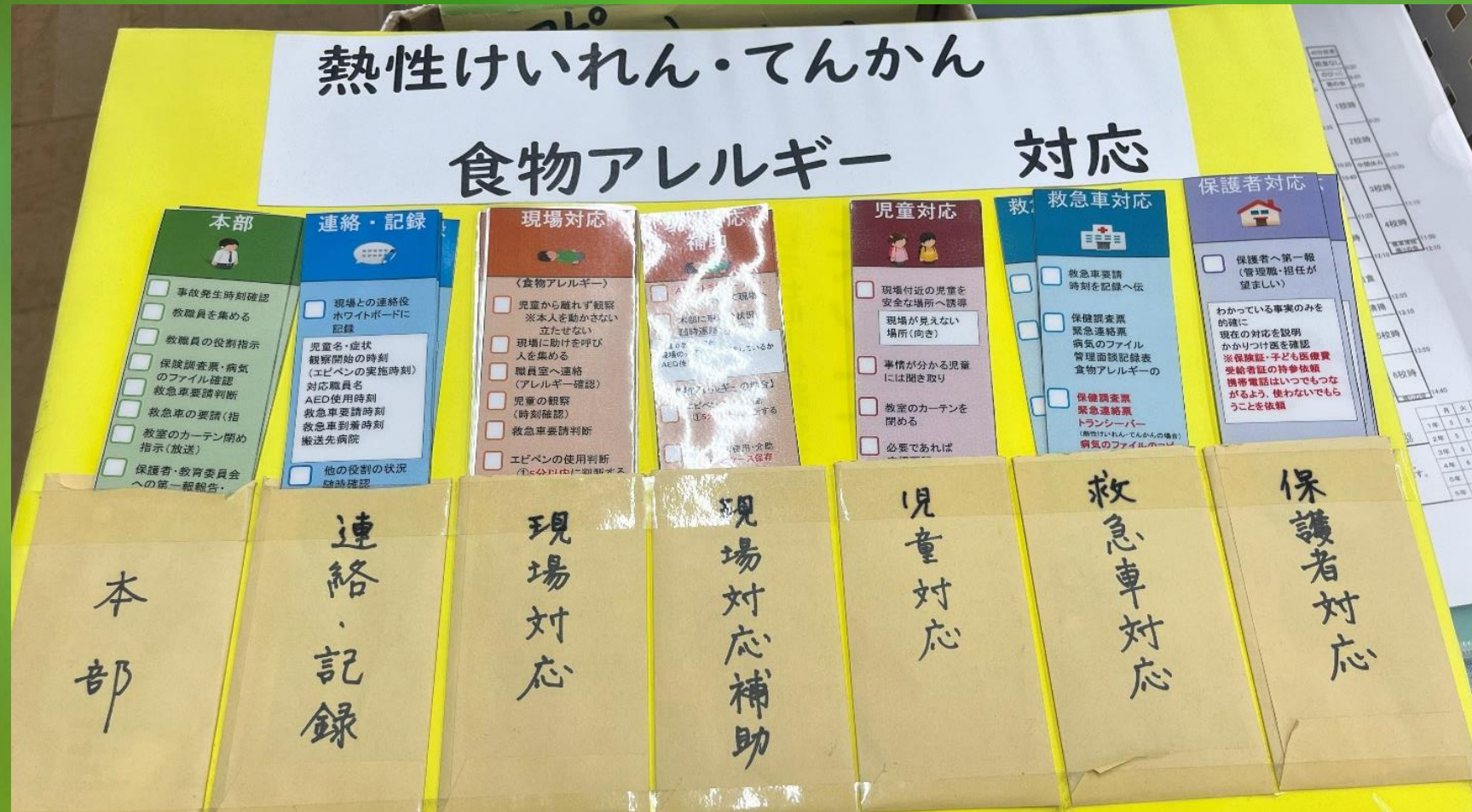
児童生徒対応

保護者対応

記録

A group of children in a gymnasium. One child in a white lab coat is holding a sign that says "同じクラスの子ども" (Children in the same class). Other children are standing around, and some are sitting on the floor. A person in a pink jacket is in the foreground, and another person is kneeling on the floor in the background.

学校安全体制の確立を 目指すサイクル



HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【本部】



- 全体の指揮命令
- 教職員招集
- 7つの役割の分担
- 教育委員会への報告
- 今後の対応策検討

HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【現場対応】



- 児童・生徒を観察
- AED使用判断
- 救急車要請判断
- 一次救命措置
- 救急車へ同乗

HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【現場対応補助】



- AED使用準備
- 一次救命補助
- 現場記録
- 本部への連絡

HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【救急車対応】



- 救急車要請
- 保健調査票などの情報をコピーする
- 緊急車両進入門を開ける
- 救急隊へ状況説明
- 同乗者に保健調査票などの情報をコピーを渡す

HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【児童・生徒対応】



- 被災児童生徒以外の誘導
- 目撃児童・生徒への聴き取り
- 情報の整理・伝達

HANAモデルについて：組織的な対応

7つの役割【保護者対応】



- 保護者への第一報
- 事実を伝える

CLICK

HANAモデルについて：組織的な対応

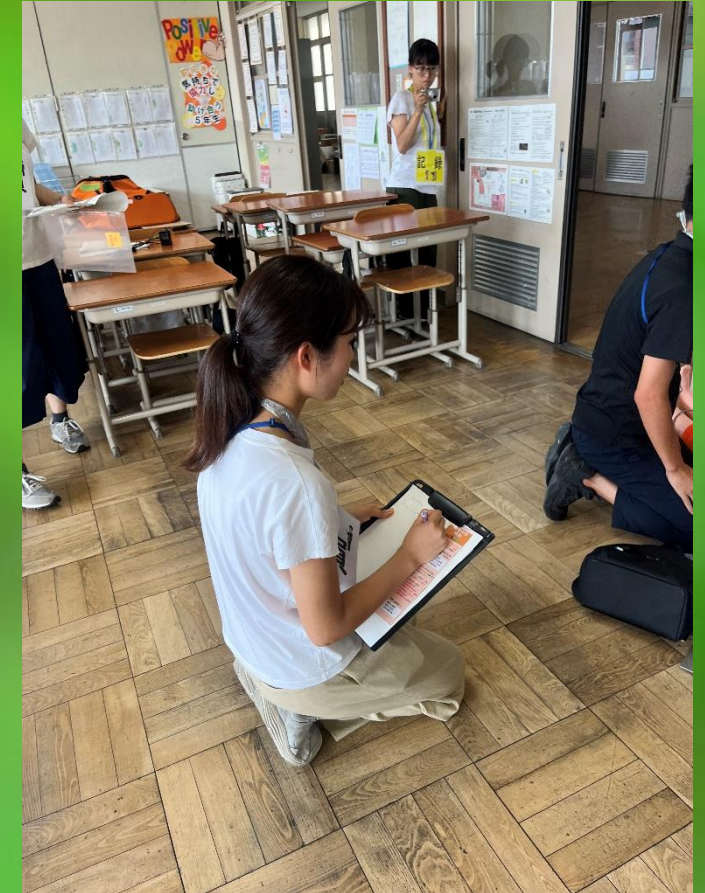
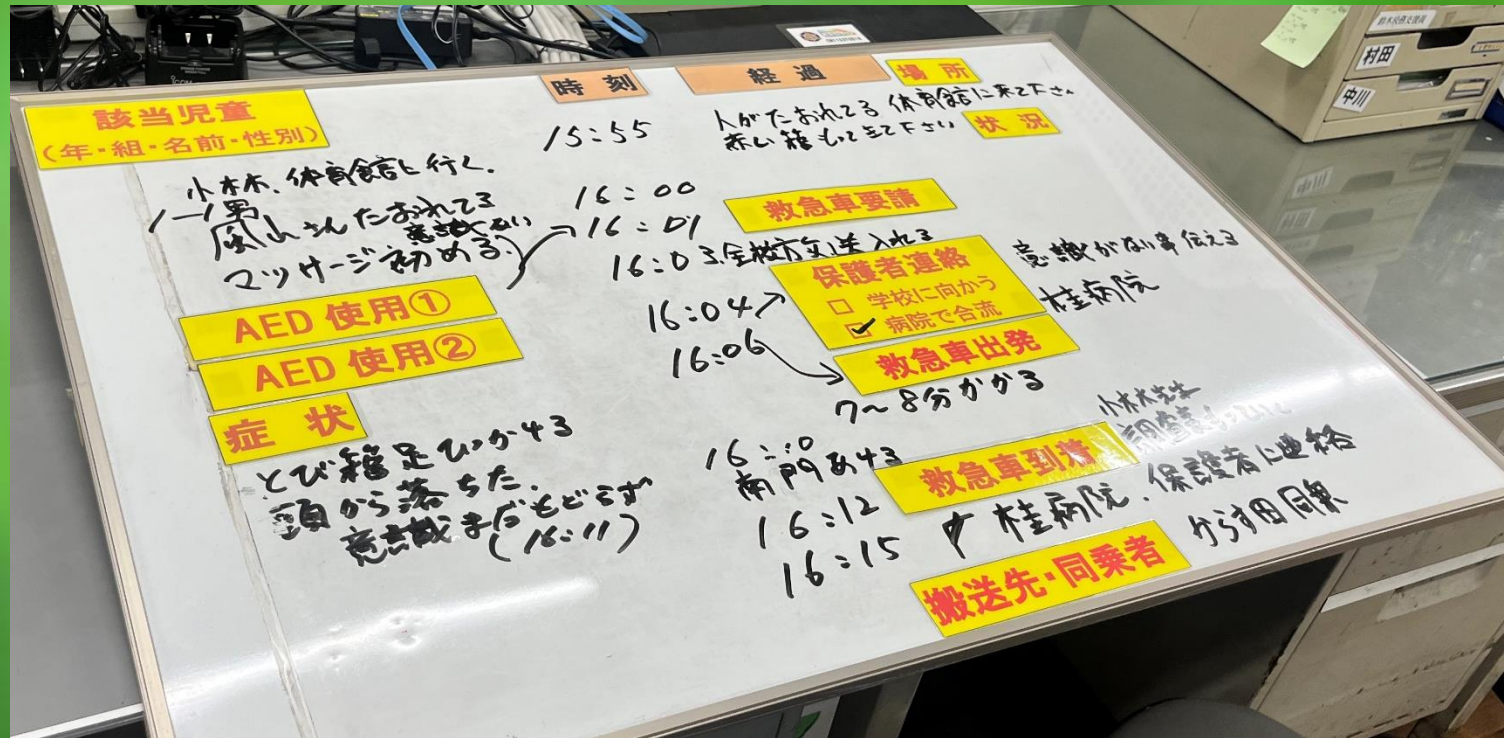
7つの役割【連絡・記録】



○ 現場からの情報の記録

HANAモデルについて：組織的な対応

情報収集の重要性



HANAモデルについて：正確な情報の収集

いつ、どこで
どのような状況下で
発生するのか

心肺蘇生法

AED使用



事後の振り返り

マニュアル修正



誰にも予想できない。
だから、継続的な訓練が
欠かせない。

HANAモデルについて：訓練の重要性



<HANAモデル>

事前打ち合わせを始めましょう (5分)

- ◆ 7つの役割の短冊に書かれていることを基に行動してください。真剣に声に出すことを大切にしてください。
- ◆ 現場、職員室それぞれで想定を確認し、打合せをお願いします。必要に応じて、想定を変更してください。
- ◆ 訓練1と役割分担を変えても構いません。



<HANAモデル>

ロールプレイを始めましょう (10分)

- ◆ 被災児童発見からスタート、救急隊へ引き継いで終了
- ◆ 119通報から5分後に救急隊到着
- ◆ 職員室と運動場は100m程度の距離
- ◆ 被災児童は「反応なし・意識なし」の状態
- ◆ 救急隊役や被災児童保護者役はいるものとして取り組む

ボールが【6年男子京都さん】の胸に直撃

前のめりに倒れた

訓練スタート

役割分担



- ①一緒にサッカーをしていた6年児童（発見者・先生を呼ぶ）
- ②一緒にサッカーをしていた6年児童（事情を知っている）
- ③近くにいて呼ばれた6年担任の先生（第一対応者）
- ④運動場の端にいる先生
- ⑤状況に気づいた近くの先生

現場



- ⑥養護教諭
- ⑦3年生学年主任
- ⑧4年生担任
- ⑨教務主任
- ⑩教頭先生（本部機能）

職員室



TIME COUNTER 60 Sec. TIME UP

振り返りをしましょう（1回目と比較しながら）



<現場>

- ✓ 人をどのように集めるのか
- ✓ 被災児童への初期対応（心肺蘇生など）
- ✓ 周りの児童への対応（聞き取りや配慮など）
- ✓ 本部への伝達（記録に残すこと）

<職員室>

- ✓ 人をどのように集めるのか
- ✓ 記録を残せているか
- ✓ 保護者対応や救急車対応は迅速にできたか
- ✓ 教頭先生は全体把握ができているか



まとめ



不安とどう戦うか
臨機応変という言葉

子ども命を守りきる



子どもの命を守りきる





Thank you

令和5年度 学校安全指導者研修会

京都市教育委員会 体育健康教育室 主任指導主事 西田 鉄平